

# くまもと型伝統構法による住宅再建プラン

令和3年3月 熊本県

Ver2.8

(留意事項)

- ◆本プランは令和2年7月豪雨で被災された方への住宅再建支援として、県・公益社団法人熊本県建築士会・地域の施工者(大工・工務店)と連携し、作成したものです。
- ◆プランの詳細な納まりや工事費用等については、住宅の建築工事を依頼される大工・工務店との打ち合わせ・契約において決定されます。県や建築士会が施工内容の責任を負うものではありません。

(制度全般に関する問い合わせ先)

熊本県土木部建築住宅局 建築課 建築指導班 TEL096-333-2534

公益社団法人熊本県建築士会 事務局 TEL096-383-3200

熊本県建築士会人吉支部(ENEOS矢黒ガソリンスタンド隣) TEL0966-22-0044

※プランの相談や施工依頼については、別紙下段に記載されている協力工務店の連絡先に直接お願いします。

# くまもと型伝統構法による住宅再建プランとは

## 【概要】

令和2年7月豪雨で被災された方への住宅再建支援として、令和2年2月に全国初で策定した「くまもと型伝統構法を用いた木造建築物設計指針」を基に、県南地域の建築士や大工・工務店と連携し、2つの住宅再建プランを作成しました。

地元職人の技による県産材をふんだんに使った小世帯向けのコンパクトなプランで、基礎の立ち上がりがないため、泥や水の撤去が容易な仕様です。

## 【くまもと型伝統構法を用いた木造建築物設計指針とは】

伝統構法を用いた木造建築物の設計は、高度な計算(限界耐力計算)を求められますが、産学官で連携し、計算の方法の簡略化の方法等をまとめたものです。

- ① 昔から本県で多く採用されている木造伝統構法の耐震要素の耐震性能を、実験によりあらかじめ設定
- ② 独自の構造計算ツールにより、計算を簡略化
- ③ 代表的な形状について、あらかじめ構造計算を行い、部材の断面算定を簡略化
- ④ 伝統構法を想定した固定荷重の組み合わせをあらかじめ整理し、荷重計算を簡略化



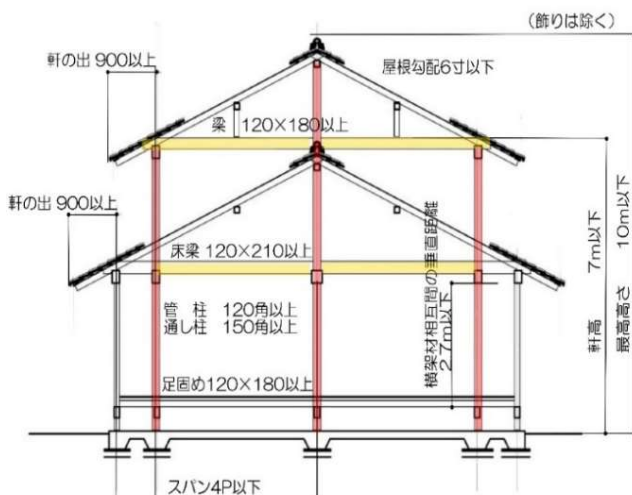
## 【伝統構法を用いた木造建築物のメリット】

- ① 基礎の立ち上がりがない  
→床下の通気が良い→水害が発生しても泥・水の撤去が容易
- ② 職人の技による建て方技法 →移設やリユースも可能
- ③ 伝統構法は100年以上の長寿命住宅が実現可能  
→ライフサイクルコストが低い
- ④ 地域の木材を使用 →地産地消により県南地域産業の活性化に貢献

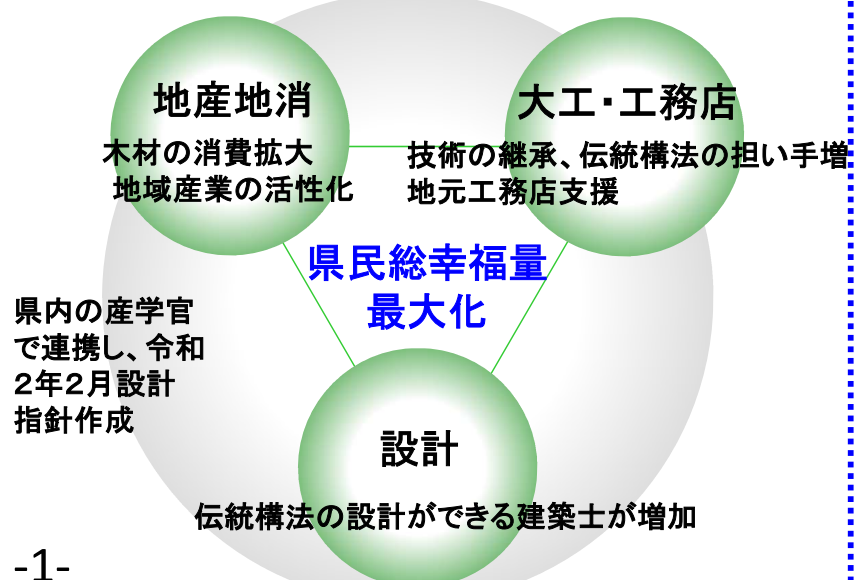


## 【くまもと型伝統構法の規模要件】

- ・構造材は、熊本県産材
- ・500㎡以下
- ・整形な平面形
- ・軒の出900以上
- ・通し柱150角以上、  
梁120×180以上 など



## 【伝統構法で建築することでの期待される効果】



# くまもと型伝統構法による住宅再建プラン（人吉球磨版）

## 1. 住宅再建プラン概要

項目	内容
構造・工法	木造・くまもと型伝統構法
延べ床面積・階数	66.25㎡(20坪)・平屋
標準工期	約6ヶ月
概算工事費	税別1,600万円(税込1,760万円)
概算工事費に含まれない費用	土地購入費、土地造成費、地盤改良費、外部給排水設備工事費、浄化槽、外構工事、カーテン、設計監理、各種手続き費

※カーテンレール、照明は工事費に含む。エアコンは含まない。

## 2. 主な外内部仕上げ

項目	内容
屋根	粘土瓦葺き(防災瓦)
外壁	杉板(ア)15釐張りプラネットカラー塗り、羊毛断熱材
建具	複合アルミサッシ、木製建具、内障子、カーテンレール
床	杉根太レス床材30mm本実加工
壁	杉板(ア)30落とし込み
天井	杉加工板11mm(一部埋め節)

## 3. モデルプランの特徴

- 伝統構法による建築のため、気候・風土・文化に根ざした和の住まいづくりや住まい方を含めた住文化の良さを感じることが出来る。
- 壁は落とし込み板壁を使用。
- 基礎を石場建てとし、浸水時も清掃しやすい。
- 地域産材がふんだんに利用されている。
- 地元工務店が建築するため、メンテナンスも安心。
- 省エネ法の気候風土適応住宅にも対応。

## 4. 協力工務店（本プランに関するお問い合わせ先）

6社（人吉市2社、あさぎり町4社）

**（公社）熊本県建築士会 人吉支部 電話0966-22-0044**

# くまもと型伝統構法による住宅再建プラン（人吉球磨版）

## 5. プランの内容

平面図



立面図



杉板壁のイメージ

H28気候住宅事例集（一社）環境共生住宅推進協議会より抜粋



南側立面図

断面図



落とし込み壁イメージ



桁行断面図

# くまもと型伝統構法による住宅再建プラン（やっちら版）

## 1. 住宅再建プラン概要

項目	内容
構造・工法	木造・くまもと型伝統構
延べ床面積・階数	66.25㎡(20坪)・平屋
標準工期	約6ヶ月
概算工事費	税別1,600万円(税込1,760万円)
概算工事費に含まれない費用	土地購入費、土地造成費、地盤改良費、外部給排水設備工事費、浄化槽、外構工事、カーテン、設計監理、各種手続き費

※カーテンレール、照明は工事費に含む。エアコンは含まない。

## 2. 主な外内部仕上げ

項目	内容
屋根	粘土瓦葺き(防災瓦)
外壁	杉板(ア)15鎧張りプラネットカラー塗り、羊毛断熱材
建具	複合アルミサッシ、木製建具、内障子、カーテンレール
床	杉根太レス床材30mm本実加工
壁	土壁漆喰仕上げ、木摺り漆喰仕上げ、他杉板張り
天井	杉加工板11mm(一部埋め節)

## 3. モデルプランの特徴

- 伝統構法による建築のため、気候・風土・文化に根ざした和の住まいづくりや住まい方を含めた住文化の良さを感じることが出来る。
- 壁は土壁を使用。
- 基礎を石場建てとし、浸水時も清掃しやすい。
- 地域産材がふんだんに利用されている。
- 地元工務店が建築するため、メンテナンスも安心。
- 省エネ法の気候風土適応住宅にも対応。

## 4. 協力工務店（本プランに関するお問い合わせ先）

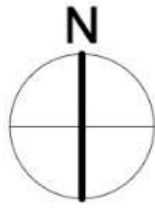
3社（八代市3社）

**（公社）熊本県建築士会 八代支部 電話0965-34-8780**

# くまもと型伝統構法による住宅再建プラン（やっちろ版）

## 5. プランの内容

### 平面図

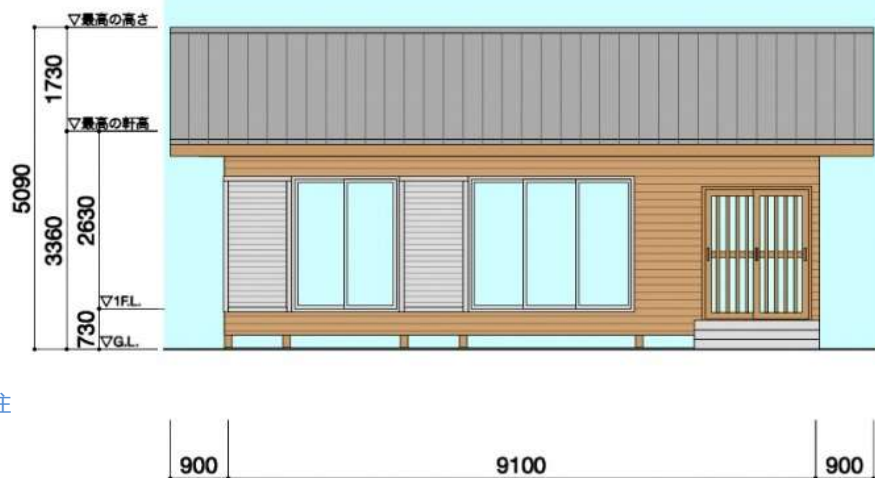


### 立面図



杉板壁のイメージ

H28気候住宅事例集（（一社）環境共生住宅推進協議会）より抜粋



南側立面図

### 断面図



土壁漆喰仕上げイメージ



桁行断面図